



公明党議員会

とみ なが えつ こ
富 永 悦 子



少子化対策の推進を！

質
問

国は少子化に歯止めがかからない現状を踏まえ、子ども政策の司令塔としてこども家庭庁を設置する。本市では本年4月にこども家庭政策課を設置しており、少子化対策の推進を期待しているが、子育て応援トータルプランなどの計画を策定する考えはあるのか。

回
答

本市では子どもに対する必要な支援を計画的に推進していくため、子ども・子育て支援法に基づき、令和4年2月に「第2期足利市子ども・子育て支援事業計画」を策定している。今後、こども家庭庁の設置に伴う国の各種施策等を踏まえ、見直しについて検討していく。

ひ
と
言

安心して子育てが行えるよう、妊娠や出産、育児に対する支援の充実を求めます。



織姫クラブ

とり た とも お
西 田 智 男



山林火災防止と消火体制の強化を！

質
問

山に囲まれた本市にとって「足利市の美しい山林を火災から守る条例」の制定を高く評価している。同条例は山林火災に対する意識啓発を図るものであり、入山者のモラル向上が重要と考えるが、山林火災の予防対策や消火体制の強化について取り組みを聞きたい。

回
答

山林火災防止には入山者一人一人の意識向上が大切であるため、条例の内容をホームページやSNS等で広く周知している。また、可搬ポンプや無線機など消防資機材を整備し、実際の火災を想定した消火活動訓練を実施するなど、山林火災の防止と消火体制のより一層の強化に取り組んでいく。

ひ
と
言

可搬ポンプを活用した訓練等を重ね、万一の事態に備えた体制の強化を求めます。



織姫クラブ

おお た に や よ い
大 谷 弥 生



英語教育における指導環境の充実を！

質
問

小学校の新学習指導要領では、小学校5・6年生において教科として外国語科が新設され、英語の授業が始まった。そのような中、専科教員を配置している学校もあるが、その配置効果および今後の展開についてどのように考えているのか。

回
答

現在本市では、小学校英語専科の教員2名がそれぞれの所属校ともう1校の2校で勤務している。主に高学年に対し専門性を生かした授業を行うことで、授業の質の向上や中学校へのスムーズな接続に寄与していることから、専科教員の増員を栃木県教育委員会に要望していきたい。

ひ
と
言

現在の英語教育は、小学校から高校へ一貫した目標に向かって学んでいきます。



会派を構成しない議員

よし だ はる のぶ
吉 田 晴 信



文化振興条例の策定に向けて！

質
問

第8次足利市総合計画前期基本計画の分野別計画において、「歴史と文化のまち足利」のこれからの100年を見据えて、市民参加型の組織を設け、文化振興条例などの策定を進めていくとしているが、今後どのように取り組んでいくのか。

回
答

本市における文化振興条例の策定に向け、栃木県や既に文化振興条例を策定した自治体の状況を踏まえて庁内検討組織を設け、策定方針の検討を進めていく。そうした中でワークショップの開催や策定委員会の設置などを検討しながら、条例策定に向け着実に取り組んでいく。

ひ
と
言

以前より提案してきた文化振興条例については新市民会館整備前の制定を望みます。